

次期外来医療計画の素案について

令和5年10月
医務薬事課

(1) 「第3回計画部会」での主な意見

(1) 区域

意見	素案への反映
● 外来医療に係る医療提供体制の確保や医療機器の効率的な活用に関する協議を行う対象「区域」について、原則は8構想区域としつつも、隣接する区域との連携も模索するため、8区域未満でも可能となるような表現に改めた方が良いのではないかと。	○ 意見を踏まえ、本文を修正（素案・P4、28）

(2) 地域の現状

意見	素案への反映
● 外来患者数の推計について、後期高齢者（75歳、85歳以上）の割合の推移も記載した方が良いのではないかと。	○ 意見を踏まえ、追加（素案・P8, 9）
● 旧郡部における一般診療所数について、実働している診療所数にした方が良いのではないかと。	○ 意見を踏まえ、修正（素案・P16）

(1) 「第3回計画部会」での主な意見

(2) 地域の現状

意見	素案への反映
● 診療科別の医師数も記載した方が良いのではないか。	○ 本文に追加 (素案・P21、22)

(3) 外来医療への対策

意見	素案への反映
● 医業承継について、診療所が減少する地域では、中小病院にも意見を聞きながら考えたほうが良いのではないか。	○ 意見を踏まえ、本文を修正 (素案・P27)
● 総合診療医の育成支援について、地域医療への貢献や定着を主眼に置いた表現に変えた方が良いのではないか。	○ 意見を踏まえ、本文を追加 (素案・P27)
● へき地診療所については、維持できず閉鎖も検討しており、確保することが困難となってきたため、表現を変えた方が良いのではないか。	○ 現計画では、「へき地医療の確保」としているため表現は変えず、オンライン診療の活用を追加 (素案・P27)

(1) 「第3回計画部会」での主な意見

(4) 目標値について

意見	素案への反映
<p>● 現行目標を引き続き維持しつつ、医師数についても記載した方が良いのではないかと。</p>	<p>○ 意見を踏まえ、医師・歯科医師・薬剤師調査を活用し、「<u>人口10万人あたりの一般診療所医師数</u>」を目標設定に追加 (素案・P27)</p> <p>(目標値の考え方)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 下記表のとおり、過去10年の人口10万人あたりの一般診療所の医師数は、人口減少が進行している一方で、一般診療所医師数は微増していることから、増加している。 ・ 次期外来医療計画の計画期間がR8年度までであり、次の計画見直しまでに大幅に一般診療所医師数が減少しないことが推測されることを踏まえると、<u>目標値は現状維持としてはどうか。</u>

(表)

秋田県	住基人口 (10万人)	医療従事医師数		人口10万人あたりの医師数	
		病院医師数	一般診療所医師数	病院医師数	一般診療所医師数
2010	11	1,500	680	136	62
2012	10.8	1,536	677	142	63
2014	10.6	1,532	674	145	64
2016	10.2	1,576	681	155	67
2018	10	1,612	684	161	68
2020	9.7	1,638	690	169	71

(1) 「第3回計画部会」での主な意見

(5) 共同利用計画について

意見	素案への反映
<ul style="list-style-type: none">● 医療費の関係から共同利用しなければいけないという考え方には反対であり、患者の立場からすると、医療機器は多くの地域にあった方が良くと思う。	<ul style="list-style-type: none">○ CTやMRI等の医療機器を減らす趣旨ではなく、人口減少が見込まれる中、医療機器についても共同利用の推進等により効率的に活用していくべきという考えに基づき作成を依頼するものであるため、現行計画に引き続き実施していきたい。

(2) 地域医療構想調整会議の主な意見

【病院・診療所に関すること】

意見	構想区域
<ul style="list-style-type: none">● 診療所は、日常的な疾病や外傷等に係る外来医療を提供し、病院は入院などを伴う医療を提供するなど、連携が図れている。	<ul style="list-style-type: none">○ 横手、湯沢・雄勝

【診療所に関すること】

意見	構想区域
<ul style="list-style-type: none">● 医師の高齢化の進行により、退職や病気によるリタイアが生じている。● 新規開業医が不足している。	<ul style="list-style-type: none">○ 大館、北秋田、能代・山本、湯沢

(2) 地域医療構想調整会議の主な意見

【病院に関すること】

意見	構想区域
<ul style="list-style-type: none">● 診療所の不足から、病院が外来医療も担っている。● 軽症患者への対応から病院の外来患者が増加し、手術などの治療に影響が生じている。● 定期的に診療所へ医師を派遣し、外来医療の機能維持に協力している。	○ 大館・鹿角、由利本荘・にかほ

【行政・交通・その他に関すること】

意見	構想区域
<ul style="list-style-type: none">● 診療所の新規開業や高度な医療機器の購入に補助を行うなど支援を行っている市町村もある。● 通院が困難な患者に対して、乗り合いタクシーなどのアクセス支援を行っている市町村もある。	○ 大館・鹿角、北秋田市、大曲・仙北

(3) その他

【新規項目：地域の外来提供体制の状況について】

- 国のガイドライン改正により、新規項目として追加された事項について、外来機能報告の内容や、紹介受診重点医療機関の内容を明記した。
→素案P42、43に反映